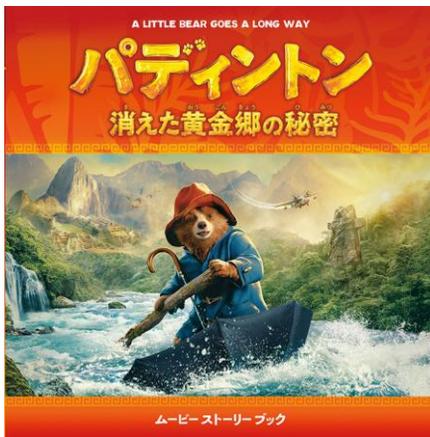


世界中で愛され続ける<くまのパディントン>の映画第三弾の魅力満載のムービーストーリーブック発売！

株式会社理論社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:鈴木博喜)は『パディントン 消えた黄金郷の秘密 ムービーストーリーブック』(原作:マイケル・ボンド/訳:吉原菜穂)を2025年4月18日(金)に発売いたします。



マイケル・ボンド／原作 吉原菜穂／訳
本体1,760円(税込)
ISBN978-4-652-20678-2
A4変形上製 32ページ

【内容】

ロンドンでブラウンさん一家と暮らしているパディントンのもとに、故郷ペルーから1通の手紙が届きます。育ての親のルーシーおばさんの元気がないというのです。そこで、パディントンとブラウンさん一家はペルーへ向かいます。ところが着いてみると、ルーシーおばさんは行方不明になっていました。家族旅行は、一転、おばさんを探すための冒険旅行に変わります。アマゾン川をさかのぼる旅で、次々と遭遇する大ピンチ。パディントンと家族の絆が試されます。

【編集者コメント】

クマだけど、とっても紳士なパディントン。故郷ペルーの大自然のなかで、野生の勘が少しずつ戻ってきます。原作とは一味違う、冒険活劇を、この絵本版でもどうぞお楽しみください。



(C) P&Co.Ltd./SC2025

マイケル・ボンド

1926年イギリス生まれ。テレビカメラマンやラジオドラマの脚本家などを経て作家に。1958年に発表した「くまのパディントン」シリーズは、世界中の子どもたちに親しまれている。本書は、同シリーズを原作とする映画Paddington in Peru(邦題『パディントン 消えた黄金郷の秘密』)のムービーストーリーブック。